

【添付資料 2 新ハードウェアの強化ポイントと仕様】

1.強化ポイント

今回新しく提供を開始するハードウェアでは、以下の強化を行っています。

- ・ PRIMEFORCE 最上位モデル 8050M の追加 (平成 13 年 7 月末より出荷)
モデル 8040M/C の約 1.3 倍の性能で、増大するデータ量/処理量に対応。
- ・ Linux サーバをサポート(平成 13 年 8 月末より出荷)
Web サーバなどで利用される、Linux が動作する IA サーバ(PRIMERGY)の搭載をサポート。
- ・ 薄型サーバの搭載(平成 13 年 8 月末より出荷)
1U(厚さ 4.4cm)の薄型サーバ(PRIMERGY/PRIMEPOWER)の搭載をサポート。

2.ハードウェアの仕様

- | | |
|-------------------|---|
| ・ モデル | : 8007M,8010M,8015M,8020M,8030M,8040M,8050M
(外付けディスクタイプ)
8007C,8010C,8015C,8020C,8030C,8040C
(内蔵磁気ディスクタイプ) |
| ・ プロセッサ | : 富士通 CMOS プロセッサ(0.18 μ m 銅配線採用) |
| ・ プロセッサ数 | : 1 |
| ・ 主記憶容量 | : 256MB~2GB |
| ・ サポートチャンネル | : BMC,OCLINK,SCSI,FC-SCSI,HDDA |
| ・ チャンネル搭載台数 | : 最大 56 台 |
| ・ オープンネットワークアダプタ | : 0~2 台 |
| ・ 内蔵通信制御処理装置 | : 最大 32 回線 |
| ・ 内蔵 LAN | : 100M イーサネット×1,10M イーサネット×1 |
| ・ 内蔵システム記憶容量 | : 0~256MB |
| ・ 内蔵共用ディスク容量 | : 0~119GB |
| ・ 内蔵磁気ディスク装置 | : 30~240GB(内蔵磁気ディスクタイプ) |
| ・ 内蔵磁気テープ装置 | : 0~1 台(内蔵磁気ディスクタイプ) |
| ・ 電源制御連動機構 | : 1 台標準装備(2 台目以降はオプション) |
| ・ 時刻同期機構 | : オプション |
| ・ UNIX/I Aサーバ搭載台数 | : 1~8 台 |
| ・ 外形寸法(W/D/H ,mm) | : 765×918×1,800(基本ラック)
725×918×1,800(拡張ラック)
280×918×1,800(磁気テープ装置ラック) |

*:側板は含みません。